

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
平川市	平賀⑤ (沖館・向野、新館・藤野)	令和2年9月	令和3年3月

### 1 対象地区の現状

①地区内の農地面積	333.0ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の農地面積の合計	226.7ha
i うち50才以上で後継者が決まっている農業者の農地の合計	80.5ha
ii うち50才以上で後継者が未定の農業者の農地面積の合計	90.6ha
iii うち50才未満の農業者の農地面積	55.6ha
③地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	12.9ha
(備考)	

### 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"><li>・りんごが高値で推移しているうちは、地域全体として担い手はある程度確保できている。</li><li>・山手の農地は若い人でもやりたがらないため、共防組織の人数や面積が縮小傾向。</li><li>・稲作は後継者がいる人が拡大しているが、生産組合の面積も縮小傾向。</li><li>・他地域からの農業者は少ないため、地域で引き受けることができる人を見つけなければならない。</li><li>・熊、イノシシ、サルなどの鳥獣被害が増えてきている。</li></ul>
---

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none"><li>・稲作は大規模農業者へ集約する。生産組合への集約についても模索する。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・間雲に面積を拡大するのではなく、自分にとって条件のいい場所を引き受け、面積を拡大していく。</li></ul>